

平成21年

### 第3回 ハンディのある子どもたちのためのサポーター養成講座

日時 平成21年8月9日(日) 9:00~17:00  
場所 松江市城西公民館

#### <午前の部>

9:00	受付
9:10	諸連絡
9:15	講義 「自閉症について」 松江養護学校 教諭 意東 純子
10:30	休憩
10:40	研修 「みんなで考えようお楽しみ活動」 松江養護学校&清心養護学校保護者
11:40	諸連絡・今後の予定について アンケート書き(午前のみ参加の方) 昼休憩(1日参加の方)
12:00	終了

#### <午後の部>

13:00	昼休憩
13:10	受付(午後から参加の方)
13:10	講演 「私が変わる、社会は変わる~ボランティア学習の魅惑の世界」 世田谷ボランティア協会 理事長 興梠 寛
14:50	休憩
15:05	ワークショップ 「ボランティアマナートレーニング~快適!ボランティア活動術」 世田谷ボランティア協会 理事長 興梠 寛
16:50	諸連絡・今後の予定について アンケート書き
17:00	終了

#### <当日の様子>

8月9日、第3回目のサポーター養成講座が松江市城西公民館を会場に開催されました。今回は受講生28名の他、修了生2名、城西地区の方など、多くの方が参加されました。

午前の部の講義では、「自閉症について」として自閉症の特性などについて学びました。実際の演習を通して、伝えることの大切さ、難しさを改めて学ぶことができました。また、普段何気なく使っている言葉を見直す機会にもなりました。

研修では、6つのグループに分かれ、保護者さんを交えながら、「お楽しみ活動」の企画をしました。なごやかな雰囲気の中、たくさんのアイデアが出ました。

午後の部の講演では、「ボランティアについて」、実際の経験を交えながら、外国でのボランティアに対する意識や、ボランティアの歴史など、理念や意義などについて学ぶことができました。そして、学んだものを自分のものだけにせず、社会へ還元していくことの大切さを実感しました。

その後のワークショップでは、グループごとに「ボランティアマナー」について考えました。自分たちで意見を出し合い、まとめていくことで、よりボランティアに対する意識も高まりました。



講義「自閉症について」



研修「みんなで考えようお楽しみ活動」



講演「私が変わる、社会は変わる  
～ボランティア学習の魅惑の世界」



ワークショップ「ボランティアマナー  
トレーニング～快適！ボランティア活動術」

### <受講生アンケートより>

- 自閉症について、なんとなく、どういう行動の特徴があるかは知っていても、具体的に生活場面でどんな工夫をするとよいとか、どういうときにその行動が見られるか、具体例を出してもらい、分かりやすかった。
- 日ごろ、子どもたちに言葉で伝えるとき、省いている言葉がたくさんあるんだなと思い、今後子どもに伝えるときは、より分かりやすく、そして、否定の言葉はなるべく使わずに伝えることができるようにしていこうと、考えるきっかけとなった。
- 研修では、同じグループのみなさんと楽しく相談ができ、このまま実践できるのではないかと思うくらい、話し合いができた。
- 講演では、ボランティアで今まで知らなかったお話や、それほど深く考えてこなかったボランティアの「なぜ？」の部分を詳しく話していただき、とても参考になった。
- ボランティアが社会の中でいかに大切であるか、また、若いときからのボランティア教育が大変有効であること、ボランティアが果たす役割が社会的に大きいことを感じた。
- ワークショップでは、実際の活動を通しての学習のまとめが分かりやすく、ボランティアの意味、やり方がおぼろげながら見えてきたように思った。